



表紙の人 細尾 雅菜さん

10月16日は「国消国産の日」!



「国消国産の日」とは

JAグループが提唱する「国消国産」とは、「国民が必要として消費する食料は、できるだけその国で生産する」という考え方です。国連が定めた「世界食料デー」に合わせ、JA 全中が10月16日を「国消国産の日」として制定しました。国民の皆様へ広く食料・農業への理解を深めていただき、農業の応援団になってもらえるよう、「国消国産の日」を含む10月を「国消国産月間」として定め、JAグループを挙げて様々な情報発信をすすめています。

なぜ「国消国産」がたいせつなのでしょう?

感染症パンデミックや国際情勢の急変、気候変動、人口増加などによって、世界的に食料安全保障がクローズアップされており、先進国最低レベルの日本の食料自給率を高める必要があります。地元の農畜産物を選んで買い物をすると、ほんの少しの行動変化が、日本の食の未来を支える「国消国産」の実現に、そして国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成にもつながると考えています。

「国消国産」をすすめるキャンペーンを展開しています!

コウケンテツ presents
みんな #国消国産
秋の大収穫祭
直売所へ行こう! キャンペーン

★「のぼり」が目印!

実施期間 10/1(土) ▶▶▶ 10/31(月)

全国約1,500か所のJAファーマーズマーケット等で、ポスターのQRコードを読み込んでスタンプGET! 豪華プレゼントに応募できます!

STEP 01

直売所へ行こう!

STEP 02

店内ポスターのQRコードを読み込み、スタンプを貯めよう!

STEP 03

何度も訪れ、貯まったスタンプ数に応じた豪華商品を手に入れよう!

※全国各地の直売所でスタンプを獲得出来ます。※一部、キャンペーンを実施していない直売所もございます。※スタンプの獲得はお一人様につき1日1回まで。※同じ直売所でもスタンプを貯めることが出来ず。※お一人様何回でも応募可能です。

スタンプ1個

コウケンテツさんが教える! 「秋の旬食材の選び方のアドバイス」をもらってプレゼント!

スタンプ2個

コウケンテツさん考案! 「秋の旬食材レシピ」をもらってプレゼント!

■14,000名
JAタウンクーポンコード
(1,000円分)

¥1,000
COUPON

スタンプ3個 *抽選で総計1,000名様

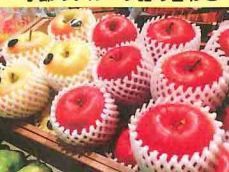
■Aコース: 250名
お米食べ比べセット



■Bコース: 250名
国産和牛



■Cコース: 250名
季節のフルーツ詰め合わせ



■Dコース: 250名
毎日の食卓をオシャレに彩る食器



※写真はイメージです



JAグループ
耕そう、大地と地域のみらい。

国消国産

「国消国産」とは? JAグループウェブサイト



JA 紀南

公式ホームページ <https://www.ja-kinan.or.jp/>
Eメールアドレス info@ja-kinan.or.jp

Kinān No.234 2022年10月号 令和4年9月12日発行

●発行所/紀南農業協同組合 〒646-0027 和歌山県田辺市朝日ヶ丘24-17 ☎0739-23-3450
●発行人/代表理事 組合長 山本 治夫 ●編集/経営企画部 ●印刷所/(有)自治会印刷所



UNEPLMIRAPPI

JAグループ

耕そう、大地と地域のみらい。

- 初の准組合員懇談会を開催.....4
- 新体制で地区運営連協がスタート.....6
- 和牛オリンピック出場の長谷川さん.....8
- 古道歩きの里がリニューアル.....17
- 特殊詐欺にご注意を！.....18

表紙の人

ほろお わかお
細尾 稚菜さん
 (23歳)
 田辺市中三栖

一人ひとりに丁寧な対応を

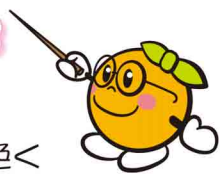
看護師となり3年目、患者さんがリハビリを経て元気になり、笑顔で退院していく姿を見るたびうれしくなります。看護の道を志したのは、祖母の通院時に私や家族にも優しくしてくれた姿に憧れを抱いたことがきっかけで、忙しい中でも一人ひとり丁寧に対応するよう心掛けています。患者さんにもスタッフにも常に心配りを忘れないような看護師を目標に、これからも頑張ります。

天気の良い日には近所などを散歩し、綺麗な景色をスマートフォンで撮影するのが最近の楽しみになっています。コロナ禍で難しい状況が続いていますが、叶うならいつか京都旅行もしてみたいです。好きな芸能人などは特にいませんが、思いやりのある優しい男性がタイプです。

撮影日記

晴天下の8月22日、新庄総合公園で撮影しました。初めは緊張していたモデルさんも、撮影が進むたび徐々に表情がほぐれ、自然な笑顔を見せてくれました。

おしえてみかっぴ



質問
 ミカンを食べすぎると手が黄色くなるってほんと？

※質問の答えはどこかのページにかかれてるよ

農を耕し、
 地域を起こす

農人

シリーズ
 あぐりびと
 《No.101》

田辺市中三栖
 (三栖支所管内)
 なす かずのり
那須 一令さん
 (52)

田辺市中三栖の那須一令さん(52)は4畝の園地で梅を栽培し、自宅で「白干し梅」に一次加工して出荷している。今年はまだまとまった雨が少ない異様な梅雨に加え、連日の猛暑と格闘しながらも、持ち前の明るさで乗り越え、親子3代で天日干し作業に精を出す。

天日干し最盛期、大きくふっくらとした「紀州南高梅」と那須さん

4ヘクタルの梅を「一次加工」して出荷 後継者ができ面積拡大も視野

農業を営む両親の背中を見て育った那須さんは、4年間勤めに出た後、25歳で就農した。小学生の頃に父親が梅の栽培面積を拡大し、定植した木々が盛りの時を迎えたことが契機となった。

そのため、収量の増加に伴う一次加工の作業負担も大きくなり、就農後の数年間は繁忙を極めた。天日干しが冬まで及んだことから、選果から塩漬けまでの作業負担を減らすと、多くの梅を一度に運べる鉄コンテナとフォークリフトを導入した。

「寒くなるにつれ梅の乾きが鈍くなり、天日干しが剪定期間に重なる」と来年の花芽にも影響する。資金繰りは苦しかったが、作業効率を上げることが優



先した」と振り返る。

現在は10月末までに天日干しを終えられるように調整し、母親と息子の親子3代と従業員とで作業を回す。今年7月上旬まで梅を収穫したが、6月の後半に雨が一滴も降らない炎天下での収穫と選別、塩漬けを繰り返す作業は肉体的にかなりこたえた。

しかし、従業員の前では決して苦しい顔を見せないというのが那須さんのモットーだ。

「梅を作るのは大変だけど苦ではない」

「私たちのために朝早くから来てくれているみんなの前で、あんまりつらいなんて言えないでしょう」と快活に笑う。土砂降りの中の収穫も、炎天下の天日干し作業も、「梅を作るなら当たり前のこと」として受け入れてからは、大変だけど苦ではなくなったという。

今年特に日差しがきつかったため、梅干しが火傷しないよう、木ザラの上に寒冷紗をかけるなどして対策した。昼間は

熱で梅干し同士がくっつき、皮が破れる恐れがあるため、梅を裏返す作業は涼しい時間帯にすることを申し合わせた。

2年前に息子の碧生さん(23)がUターン就農し、共に汗を流しながら生産者としての成長を見守っている。那須さんは今後さらに作付面積を拡大することを視野に入れており、実現すれば、新しい園地は息子に任せてみたいと考えている。

栽培研究に打ち込んだ若い頃は、夜ごと生産者仲間と膝を突き合わせて情報交換をしたという那須さん。その中で得

た、栽培に関する「生(なま)の情報」には今でも助けられているという。

息子に対して「最低限のこととは教えるが、あとは自分がベストと思うやり方を自力で見つけ出してほしい。そして、その過程で出会った仲間を大切にしてほしい」と願っている。

那須さんの仕事は夜明けとともに始まる。120枚の木ザラの上でまどろんでいる梅たちに寝返りを打たせると、さわやかな香りがあたりを包んでいた。

(文・写真 北村万里奈)

全支所で初の准組合員懇談会

少人数の車座方式で意見交換

約70人と役職員が対話

事業や活動に対する准組合員の声を聞くこと、J A紀南は各支所で懇談会をスタートした。意見が出やすいよう、少人数の准組合員と役職員が対話する車座方式を採用。J Aに対する生の声を運営に生かしていきたいと考えた。



活発に意見が出た准組合員懇談会(8月23日、JA 鮎川支所で)

J A紀南の准組合員数は4万3782人(令和4年3月末)で、全組合員(5万3108人)の8割を占める。主に信用・共済事業やAコープの利用者で、単

一事業のみの利用者も多く、J Aとのつながりは比較的薄い。

組合員との対話について、J Aは従来から生産者組織の会合や地区懇談会、総代懇談会等で意見を吸収して意思反映に努めていた。近年は認定農業者との協議や、担い手農家への役員訪問を実施するなどさらに強化してきた。しかし准組合員との対話は事業訪問を除き、これまで明確な意思反映ルートはなかった。

そこで昨年、支所長や各部門代表によるプロジェクトチームをつくり、准組合員との対話方法を協議。地域の実態に見合った声を吸収しようとして、1支所当たり5人の准組合員を選出し、役員が出向いて意見交換する仕組みをつくった。

8月23日、初めてとなる懇談会を鮎川支所で開き、准組合員5人とJ A役員3人が出席。J Aから事業や活動について説明した後、約1時間に渡って意見を交わした。

准組合員からは「Aコープ商品の良さをもっとアピールし、ここでしか買えないものを広めていけばどうか」「支所の統廃合により訪問頻度が減少したため共済担当者の顔や名前が分からず、親近感がなくなってきた」との声があった。その他の支所でも、Aコ



組合員(左)と対話する坂本専務(左から二人目)

ープや直売所、信用・共済事業に関する意見が中心に出されたほか、「地域密着がJ Aの良さなので、その強みを忘れず事業を行ってほしい」といった要望もあった。

今年も役員による組合員訪問実施 12月までに300人と対話を予定

組合員の生の声を事業運営の参考にするため、J A紀南は7月から常勤役員による訪問を始めた。昨年が続いての取り組みで、今年も12月までに300人との対話を予定している。

J Aでは9月半ばまでに全14支所で70人との対話を予定。出された意見や要望は整理して広報誌等で周知するとともに、対応可能な施策については随時運営に反映させていきたいと考えた。

J Aは自己改革や中期経営計画に「組合員との徹底した対話」を掲げており、日頃から組合員がJ Aに対して抱いている意見や要望を吸収するのが目的。昨年は生販・部会、青年部員らを中心に262人と対話をを行った。

今年も6人の常勤役員が各地区を手分けし、支所長や営農経済担当職員らと組合員宅を訪問。「肥料価格高騰の見直しは」「改革により営農経済部門の連携が図れて良い」「県1 J A合併はどうなるのか」といった意見が出ている。

J Aでは今後、いただいた意見や要望を部門別に整理して事業運営の参考にするとともに、全体に周知すべきものは広報誌にて「Q & A」形式で掲載する予定。

常勤役員連載

きずな



企画管理 本部長(常務) 大炭 敦史

昔より「暑くなった」夏休み

「小学生のうち、夏休みの宿題をぎりぎりまで終わらせている人の割合は？」。このような問いがある番組のクイズで出されてきました。自分自身を振り返ってみると、毎年8月末は必死で宿題をやっていた記憶がありますが、冒頭の答えは、なんとたったの「6%」。そして約半数が宿題を「計画的に行う」というのです。

この検証が正しければ、今の小学生の多くはすでに計画性を身に付けていることになりませんが、40数年前の私と同年代の小学生はどうだったでしょうか。少なくとも私の周りの友達は「6%」の方だったように思います。

どちらかというと、夏休みは毎日、クワガタ獲りや川に入っで一緒に遊んでいました。そして、8月末になると皆んな一斉に宿題に

追われていた記憶があります。そのことが染みついていて、どうかはさておき、本欄の原稿執筆も、いつも期限ギリギリになってしまいます。やはり小さい頃から計画性を身に付けている方が、大人になっても苦労しないのかもしれないですね。

ただ、夏休みは子どもらしく元気に外で遊んでほしいと思う一方で、最近の暑さは、私の子どもの頃の夏より2段階ほどレベルが上がっているように感じます。猛暑日が多く、「危険な暑さ」とまで言われるようになってきており、なかなか外で遊びにくくなっているのかもしれない。

この夏も、西日本は猛暑日なのに、東北地方では線状降水帯が次々に発生し、「記録的な大雨」に見舞われた異常な日がありました。気象庁の特別警戒は、「数十年に一度クラスの異常で重大な危険」が差し迫った場合に発令されるようですが、毎年どこかで発令しているように思います。

日本の観測史上最高気温は、静岡県浜松と埼玉県熊谷の41.1度とのことですが、最高気温の上位を見ると、観測された日の約7割がここ3〜4年に集中しています。

これ以上の猛暑とならないように、環境に配慮した行動をしなければと改めて自戒する次第です。台風の進路も近年変わってきているように思います。一昔前までは沖縄方面から九州や四国、紀伊半島に影響を及ぼす台風が多かったように思いますが、最近、関東地方を直撃するような進路を取ったり、東から西へと進んだり、予想できないパターンが多くなっています。

これも温暖化など気候の変化によるものでしょうが、当地方では9月に襲来する台風が多いと思うので、油断せず注意しておきたいものです。そして万が一の備えとして、建物や家財の保障内容を改めてご確認いただきたいとします。

他国に左右されにくい状況を

8月15日、77回目の終戦記念日を迎えました。天皇陛下から「過去を顧み、深い反省の上に立つて、再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを切に願う」とのお言葉がありました。今年ほど戦争のなほ平和な世の中を願うのは、私だけではないでしょう。

今のこの時代に、リアルタイムに起きているロシアによるウクライナ侵襲。半年以上経過するもまだ終息が見えない状況です。テレビに映し出される悲惨な状況を見ると、何の罪もない民間人を攻撃

し、死傷させる行為は直ちにやめてほしいと唯々祈るばかりです。この戦争により、世界中が様々な負の影響を受けています。特にアフリカの貧困国では、深刻な食糧不足と食料価格の高騰により、飢餓に直面する恐れがあります。

我が国も他人事ではなく、穀物価格や資材・資源等が高騰しており、農業への影響も必至です。すでにガソリン等の燃料や電気・ガス代等、日常生活を送る上で必要なものも、かつてないほど値上がりしており、この状況はしばらく続くことが予想されます。

今は価格高騰により苦しい状況ですが、資源大国や農産物輸出国が、戦略的に制限をしてきたらどうなるのでしょうか。異常気象によって農産物が凶作になった場合、自国優先で日本に入ってきたくなるのでしょうか。想像するだけで恐ろしいことです。それを緩和するためにも、随分前から叫ばれている食料自給率の向上と、J Aグループが掲げている、日本で必要とし消費する食料は出来るだけ日本で生産するという「国消国産」の実践が重要です。

他国に左右されにくい状況をつくっていく必要性を、異常気象やウクライナ侵襲を通じて思い知るこの頃です。

地区運営連協が 新体制でスタート

JA紀南の地区運営委員会連絡協議会は令和4年度が役員改選となり、8月5日、新しい会長に前副会長の池永一雄さん(田辺)、副会長に楠本徹男さん(とんだ)と北和幸さん(日置)を選任した。

組合員の組織面での結合を強化し、JA全体や支所の運営を円滑にするため、JAは23地区に運営委員会を設けている。各地区で選

地区運営委員会の人数

地区名	人数	地区名	人数		
田辺	田辺	17	上富田	朝来	17
	芳養	20		生馬	11
	稲成	16		岩田	21
	秋津	12		市ノ瀬	
	万呂	16		大塔	29
	中芳養	14		なかへち	28
	上芳養	24		日置	15
	秋津川	16		市鹿野	7
	上秋津	20		すさみ	26
	三栖	29		串本	29
長野	14	串本	29		
新庄	16	計 23地区・469人			
白浜	白浜	22			
	とんだ	50			

地区運営委員会連絡協議会
(各地区の運営委員長で構成)

にJA役員と定期的な会議を持ち、意見交換を行う。JAからの事業・活動の報告を地区に持ち帰ってつなぐとともに、組合員の声を反映したJA運営や支所づくりのための提言活動を行っている。



池永一雄会長
池永新会
区は一各地
員長の皆様
には、それ

それぞれの地区で出されたJAの運営等に関する意見や提案を、『地域の声』『農家の声』として連絡協議会に持ち寄っていた。JAと協議することで組合員の声を届ける役割を果たしたいと思えます。そのことがJAの掲げる『農業所得の向上と地域農業の振興』の一助になれば」と抱負を語っている。

今期の各地区の運営委員長と連協役員は次の皆さん。(任期は令和4年度から7年度までの3カ年、カツコ内は運営連協役員、敬称略)
田辺 池永一雄(連協会長) 池永一雄(連協副会長) 日置 北和幸

役員談話

協同

15



理事
坂本 守生
(上富田地区)

天災は忘れたころにやってくる

当地には、停滞台風の長時間降雨による未曾有の災害が記録されています。

まずは、明治22(1889)年8月17日夕方20日未明にかけての「明治大洪水」があります。主に日高川流域以南の県南部に累積雨量1

295mm(田辺市発行資料)により、各地で堤防は寸断され、家屋の流失が続出しました。県内で流出家屋2400棟余、全半壊家屋3200棟余、死者数は和歌山県で1221名、西牟婁郡(田辺を含む)927名、そのうち富田川筋で565名を数えました。(死者数等、資料により

多少差があります) 次には、平成23(2011)年8月30日17時59分5日6時にかけての「紀伊半島大洪水」が記憶に新しいところです。累積降雨量は那智勝浦町色川で1186mm、田辺市大杉観測所で1998mm。時間雨量は新宮市新宮で132mmを観測しています。

確率の降雨量基準を設けています(工事規制区域外において、傾斜15度以内の土地では10年に一度確率です)。つまり、宅地造成地周辺の流域水路の排水能力が原則30年に1回の大雨に耐えられればよい基準です。そういう基準にしないと、住む場所が選べなくなる実情に沿ったものかもしれません。明治大洪水のような洪水は人の一生で1回遭遇するかどうかのものです。

明治大洪水の記念碑(洪水水位)は各地にあります。田辺市は会津児童公園、蟻通神社、旧本宮小近くに、上富田町では三宝寺、園鏡寺に、白浜町は安居三須和神社、内の川、保呂、平にあり

過去の洪水被害に鑑み、私達は日頃から、災害に対する準備をするべきではないでしょうか。手始めに、お近くの明治水害記念碑を散歩がてら訪ねてみて注意喚起してみませんか。「天災は忘れた頃にやってくる」です。

知のタイガーの JA虎の巻

【今回のテーマ】
「持続可能な地域・組織・事業基盤の確立」に向けて、JAは具体的にどんなことに取り組んでいくの？

組合員との対話運動(イメージ)

	主な対話内容
正組合員	担い手経営体
	中核的担い手
	多様な担い手
准組合員	関係強化先および意思反映を希望する准組合員
	その他の准組合員

第29回 JA全国大会決議 JAグループの実践

JAが力を入れる取り組みの1つが、組合員の拡大と「アクティブ・メンバーシップ」(積極的なJA運営等への参画)の確立です。組合員構成の変化に伴うニーズの多様化やJAの広域合併・支店再編、コロナ禍などによる組合員とのつながりの希薄化などの課題をふまえた対応が求められます。そこでJAは、改めて「組合員との対話運動」により組合員の声をきめ細やかに把握し、それぞれのニーズ等に合わせた効果的な取り組みを展開することで、組合員の意思反映・運営参画を促進します。また、新たな活動参加者や新規就農者との関係を深めるなど、組合員の拡大に取り組めます。

耕そう、大地と地域の未来。

和牛のオリンピック出場

肥育牛部門で鹿児島全共へ

白浜町安居
長谷川寛さん



出品を決めた「秋ノ福」と長谷川さん(写真左)と見習いの植野さん

10月に鹿児島県で開かれる第12回全国和牛能力共進会(鹿児島全共)の「肥育牛」部門に、和歌山県の代表の一人として、白浜町安居の長谷川寛さん(50)が選ばれた。5年に1度の「和牛のオリンピック」と称される大会で、選りすぐりの1頭を出品し肉質等を競う。長谷川さんは現在、見習いの植野和剛さん(44)と二人三脚で繁殖雌牛40頭と、肥育牛7頭を飼養している。出品するのは去勢肥育牛の「秋ノ福」。一番遅くに生まれハンデがあつたが、後半の成長の伸びが非常に良く、他の牛とは一味違うことから選んだ。

長谷川さんは「暑さに気をつけ、食いつまりが起らないよう体調・栄養管理に気をつけた。初出場で不安もあるが、A5ランクを目指し頑張りたい」と話している。

新規就農者セミナー開く

令和4年度は8人が対象

JA紀南は8月18日、農業後継者の育成を目的にした令和4年度の「新規就農者セミナー」を中央営農経済センターで開催した。4年度の新規就農者は8人。JAから山本治夫組合長や笠松秀之営農経済常務、榎本義人指導部長、青年部の三井康平部長と谷口智哉副部長らが出席したほか、西牟婁振興局の職員も駆け付け、将来の紀南農業を担う若者の門出を祝った。

農業後継者の確保、育成のためにJAが毎年行っているもので、同時に若手農業者のJA組織である青年部への加入も呼びかけている。セミナーには6人の新規就農者が参加し、JAの事業紹介や農業の担い手に対する支援策等について説明をうけたほか、青年部員との懇談などを行った。

山本組合長は「様々な選択肢がある中で農業という仕事を選んだのは、強い情熱と決意をもつてのことと思う。同志が集う「青年部」という組織もあるので、ぜひ交流をもつて切磋琢磨し、JAに結集して活躍していただきたい」と激励。榎本指導部長は「所得の安定と持続可能な農業の実現について日々考えている。皆さんの思いも聞かせていた。だいたい」と述べた。

青年部との懇談会では、三井部長と谷口副部長が身の上話や同部の活動紹介、農業の良さ・魅力、課題などを話し、「農業というのは、やり方次第では十分儲かる仕事だ。現状に満足することなく向上心を持って取り組んでもらえたら。また、自分たちにとって意味があり楽しいのが青年部だと思ってるので、気軽にのぞいてみて」と呼びかけた。

閉会のあいさつでは、笠松常務が「農業を成功させるには、①豊かな情報をどれだけ入れられるか②鋭い観察力をもてるか③勇気ある決断ができるか、この3点が大切だと、若かりし頃に話してくれた農家さんがいた。そのためにはすべてにJAが絡んでおかなあかん」との意味が込められていたと感じる。JAとしてもサポートできるような努力を「したい」と締めくくった。

なお新型コロナウイルスの影響から今年も、行政関係者や地域の生産販売委員長らとの就農記念祝賀パーティーは中止となった。

今年度の新規就農者は次の方だ。(敬称略)



新規就農者一人ひとりによる自己紹介も行われた

「青年の主張」に出場

上芳養支部の小谷将之さん

- ▽中芳養 蔵本光彦 (33)
- ▽上秋津 前川浩輔 (30)
- 中山将誓 (28) ▽三栖 関
- 矢光佑 (22) ▽新庄 濱名
- 俊輔 (25) ▽上富田 立花竜樹 (30) ▽日置
- 大内孝之 (36) ▽串本
- 佐々木信斉 (35)

JA和歌山県青年大会

令和4年度JA和歌山県青年大会(県JA壮青年組織協議会主催)が8月22日、和歌山市のダイワロイネットホテル和歌山であった。JA紀南から上芳養支部の小谷将之さんが「青年の主張」に出場し、「次世代につなげる」が発表の大きなテーマとなっている。



「次世代につなげる協同の組織」と題し発表する小谷さん

小谷さんが所属する上芳養支部では、春は梅漬け作業に欠かせない塩配り、夏は農協の選果場で行われる夏祭りに出店。秋の農林水産業まつりでは、自

営農指導員成果発表大会で 谷本指導員が成果発表

持続可能な梅栽培に向けて



努力賞を受賞した谷本指導員

JA和歌山県農は8月5日、和歌山市のJAビルで「営農指導員表彰制度成果発表大会」を開いた。県内7JAの営農指導員らが発表を行った結果、JA紀南営農指導課の谷本三佐行営農指導員が努力賞を受賞した。

大会は、営農指導員が日頃力を入れて取り組んでいる地域での生産振興や技術普及の成果の情報を各JAが共有するとともに、営農指導員の資質向上を目的に毎年開かれている。

谷本指導員の発表テーマは「持続可能な梅栽培に向けて～価格補償制度を導入した新たな産地づくり～」。持続可能な梅栽培に向け、梅干しの価格補償制度を導入した新たな産地づくりを目指し「GAP・HACCP梅生産研究会」を2018年に立ち上げたこと、そして同研究会が農産物の安全確保により消費者を守り、地球環境の保全と持続的な農業経営を確立する手段としてJGAP取得を先進的に取り組み始めたことを紹介した。

梅干しの等級ごとの最低買い取り価格の設定と、その年の一般買い取り価格に一定価格を上乗せする価格補償制度が実現したことで「生産者の努力が反映された価格となり、梅生産意欲の向上と経営の安定化につながっている」と述べ、同研究会から始まった価格補償制度については「新たな産地形成モデルとして、生産者やJA、行政が一体となり産地全体を巻き込み大きく発展しながら持続可能な梅栽培を確立することで、次世代が夢を持てる新たな産地づくりの実現を目指したい」と締めくくると、温かい拍手に包まれた。

分たちの手で作った作物や他の地域の盟友が作った作物を販売し、冬には農業の担い手不足により梅の剪定作業に手が回らなくなった農家の剪定作業を請け負っている。

地域に根差し欠かせない青年部となっているが、過疎地域であるが故に部員数は年々減少傾向で、新規部員の獲得が喫緊の課題となっているという。

小谷さんは「他の支部でも新規部員の獲得と部員数

の減少は課題になっているのでは」とし、「地域に根差した農協青年部を持続可能な組織にするためにも、10年後20年後も地域のみなさんと共に笑顔や熱意を循環し続けられる組織を目指し、若い世代へのアプローチ方法を模索しながら、この農協青年部組織を次世代につなげていきたいと思います」と呼びかけた。

県下JAから6人が発表した結果、最優秀

理事会だより

- 第6回 (令和4年8月19日)
- 【協議事項】
- 議案第88号 コンプライアンスマニュアルの改正について
 - 議案第89号 「不祥事対応要領」の改正について
 - 議案第90号 金融機関に対する貸付について
 - 議案第91号 中芳養加工場の建物移転工事にかかる事業費の変更について
 - 議案第92号 組合員出口口数減少の承認について
 - 議案第93号 系統外新規取引先の承認について



ミカン

◆収穫時の注意点

果実を収穫する際、果梗が長く残ったり、切り口が斜めになると、収穫から運搬、選別作業時に周りの果実に傷をつける恐れがある。また、収穫時に無理に一度で切ろうとすると、ハサミ傷を付けてしまうことがあるので二度切りを心掛けよう。また収穫力ゴからコンテナへ移し替える際には、果実に衝撃を与えないように低い位置から移す等、傷や腐敗を無くすように心掛ける。

◆病害虫防除

○青かび病・緑かび病
この病気の発生は産地のイメー

◆苗木の定植準備

落葉果樹の苗木の定植は休眠期の11月頃～年内中に行う。植穴の事前準備は定植後の成長に大きく影響するので定植1カ月前までに準備しよう。植穴の大きさは70×100㎝、深さ50×70㎝を目安とし、一穴あたり完熟堆肥10×20㎏、苦土石灰2×3㎏、BMようりん1×2㎏を土とよく混和しておこう。

◆授粉枝の高接ぎ

圃場内に授粉樹が少ない場合や、着果が不安定な圃場では授粉枝の接ぎ木が有効である。接木場所は亜主枝の側面から今年発生したやや強めの徒長枝を選び、枝の付け根に接ぎ木する。

◆病害虫防除

○コスカシバ
成虫の発生時期は4月～10月頃で、幼虫で越冬し翌春に発生する。幼虫は樹皮下の形成層を食害するため、枝・樹体が衰弱し枯死することもある。この時期の対策は虫糞を目印に幼虫の捕殺を基本とし、あわせて薬剤による補正散布が有効である。
防除薬剤はラビキラール乳剤(200倍・落葉後)・発芽前休眠期・2回以内)、またはガットキラール乳剤(100倍・落葉後)・萌芽期

ジダウンや他産地との競争力低下につながるため、必ず対策を行う。

収穫時の果実の扱いに注意するだけでなく、選別時も果実を大事に扱い、濡れている時の収穫はできるだけ避けるといった対策を行う。

極早生・早生ミカンの早出し用の防除はベフラン液剤25(2000倍・前日まで・3回以内)を散布する。

○ミカンハダニ

晴天が続く、気温が高く乾燥するとミカンハダニの発生が多くなる。加害されると果実は着色が悪く、光沢がなくなり品質が低下する。薬剤防除として、ダニコングフロアブル(4000倍・前日まで・1回)を散布する。

◆浮き皮軽減対策

浮き皮は、果実が成熟し果肉の生育が停止する一方で、果皮が継続して生育するというアンバランスによって発生する。秋季の高温、多湿、窒素過多の状態が発生が助長される。園内の排水と日当たりを良くし、乾燥状態に保つことが重要である。

対策として、虫尻期のフィガロン乳剤の散布(3000倍・7日前まで・浮き皮軽減では2回以内、1回目・虫尻期、2回

の休眠期・2回以内)を樹幹部および主枝に散布する。なお、ラビキラール乳剤はスモモに登録がないので使用しない。また両剤とも同じ成分(MEP)を含むため、総使用回数は合わせて2回以内となることに注意する。

○梅のかいよう病

かいよう細菌は新梢内で越冬し、翌年の発生要因となる。越冬枝の病斑を減少させるためには、10月～11月の薬剤防除が効果的だ。薬剤はICボルドー66D(50倍・葉芽発芽前まで)で防除する。

○スモモの黒斑病

黒斑病は、開花・結実期の強風雨によって発生しやすく、発生すると商品価値が著しく低下する。防除は落葉期以降がメインとなるが、10月頃のICボルドー412(30倍)、またはムッシュボルドーDF(500倍・葉芽発芽前まで)の散布も黒斑病予防に効果的だ。

また、JA紀南指導部落葉班の試験では、抗生物質剤と銅水和剤を利用した秋季散布(表2)も効果が高かったため、発生が多い圃場では散布を試してみよう。
なお、薬剤防除とあわせて防風対策をすることも重要である。

目・虫尻期の2週間後)、またはクレント(100倍)を着色期から収穫直前まで2回散布するのも効果的である。ただし、果実の汚れに注意する。

◆秋肥の施用

秋肥は樹勢回復を図り、冬季の耐寒性と翌年の花芽分化の促進を目的に施用する。収穫が終了した極早生ミカンは、速やかに施用するように心掛ける。

地温が12度以下になると樹体への吸収が鈍くなるため、施用遅れないように注意する。

◆夏秋梢の整理

夏秋梢の整理は翌年の春枝発生を促し、隔年結果を是正するために重要な作業である。本年の着果が少なく夏秋梢が発生している樹は、来年着果が多くなることを予想されるため、処理を行って翌春の新梢を確保しよう。

処理の時期は、秋芽の発生がなくなる10月上旬から行う。亜主枝や側枝の途中から出た強い直立した枝は元まで切り戻り、弱い枝は春芽の節目を残して切り戻す。
(芳養谷支所営農経済・栗栖昌央)

落葉果樹

◆土壌改良

落葉果樹は10月～12月が土壌改

表2 スモモ黒斑病対策秋季散布例

散布時期	散布薬剤	倍数
1回目	10月中旬頃	アグレプト水和剤 1000倍
2回目	1回目散布から約7日後	ICボルドー412 30倍
		アピオン-E 1000倍



すもも黒斑病

野菜

(営農指導課・小谷周平)

◆レタス

結球初期(ピンポン球サイズ)は、斑点細菌病・腐敗病に

良の時期となる。近年の気象は今までにない高温や多雨をもたらす、異常気象が常態化している。様々な気象条件に対応できるよう、基礎となる土づくりに取り組もう。

梅・スモモの根は酸素要求度が高く、浅根性であり乾燥や湿害等の影響を受けやすい。乾燥による樹体への影響は特に地力の低い圃場で顕著に表れ、樹勢低下や結実・収量にも影響を及ぼす。そのため、完熟堆肥等の有機物を施用し(表1)、保肥力・保水性を高めることが重要となる。

表1 落葉果樹の土づくり資材(10㎡当たり)

資材	量
有機質: プロ有機	100袋
ハイフミン特号A	200㎏
腐食: アズミン	200㎏
リン酸: リンスター	60㎏
石灰: セルカ160*または苦土セルカ2号160*	

JA紀南梅栽培層抜粋

レタスは施肥量が多いと縦長や暴れ玉になるため、適正量を施肥する。基準は10㎡当たりケイフン400×600㎏、苦土石灰100×120㎏を施用する。その後、元肥としてレタスレット300㎏(窒素成分で30%)を施用する。

○かん水

定植後、活着するまでは土壌を乾燥させないよう株元に十分かん水を行う。また、結球期の乾燥は、品質・収量を低下させるため、適宜かん水に努める。

○病害虫防除

定植時には、ベリマークSC(400倍・育苗後半)・定植当日・1回)またはジュリポフロアブル(200倍・育苗後半)・定植当日・1回)を使用することで、1回目の防除作業までの害虫被害を軽減することができる。

1回目の防除として、定植してから20日前後を目安に、灰色かび病・菌核病にはアフエツトフロアブル(2000倍・前日・3回以内)、オオタバコガ・ナモグリバエ・ハスモンヨトウ・ヨトウムシにはプレバソンプロアブル5(2000倍・前日・3回以内)、またはグレーシア乳剤(2000倍・3日前・2回以内)を散布する。

JAX子ども食育体験

01 梅の天日干し体験 タルから1粒ずつ丁寧に

田辺市立衣笠中学校では、2年生が特産である梅の学習に取り組んでいます。8月23日には同校で天日干し体験が行われ、地元の梅生産者やJA紀南が活動を支援しました。

田辺市中三栖の梅農家、番平奉文さん(45)が講師となり、天日干しの手順を説明。生徒たちは自分たちで塩漬けた梅をタルから取り出し、皮を破らないようにセイロに1粒ずつ並べました。その後流水で軽く洗い、塩抜きをしたあと干し場に移動させました。

体験した生徒からは、「タルから出すときに力を入れすぎると破れてしまうので、力加減が難しかった」「初めての体験で楽しかった」などという声が聞かれました。番平さんは最後に「梅を干すときは気候に注意して」と呼びかけました。



セイロに梅を並べる生徒たち

衣笠中&おやこ・であぐり

体験の様子をダイジェストで紹介

衣笠中学校

02 タマネギ染めに挑戦！ 夏休みの工作に親子12人

第12期「おやこ・であぐりすくー」の第4回講座「夏休み 工作づくり」が8月6日に中央営農経済センターであり、親子12人が参加しました。

「もったいないからタマネギ染めができた！」と題した工作では、ちゃぐりん誌を参考に「タマネギ染め」に挑戦。「タマネギの皮なんかで染まるのかな」と不思議そうに見つめていた子どもたちも、染め上がった布をみて「キレイに染まった」と喜んでいました。

このほか、県の農産物についてのクイズもあり、元気に手を挙げて答えていました。



タマネギ染めに挑戦する親子

すあぐり

令和4年度

JA助成事業のご案内



令和4年度の下記助成事業について現在、各支所で受付を行っていますので、生産者の皆様はぜひご活用ください。

農地の受け手農家に対する支援事業

農地中間管理事業による農地貸借において、6年以上の利用権設定を行う農地の受け手農家に対する支援(1万円以内/10a)

対象期間：令和4年4月1日～令和5年3月31日の間で利用権設定されたもの

受付時期…令和5年3月31日(金)まで

※助成金の振り込みは、令和5年4月以降になります。

詳しくは指導担当者までお問い合わせください

ポルドー(500倍)、またはカスミンポルドー(1000倍・7日前・4回以内)。アブラムシ類・ハスモンヨトウには、アディオン乳剤(2000倍・3日前まで・5回以内)を散布する。

◆ウスイエンドウ

○圃場準備・土づくり
マメ科作物との連作を避け、日当たりの良い圃場を選ぶ。
土壌改良として10坪当たり苦土石灰100kg、BMよりりん40kgを施用する。その後、元肥として有機化成A805、または固形30号プラス60kgを播種日の1週間前までに施用し、よく土になじませる。

○播種
播種する前には十分かん水する。種子は1条植えて、播種間隔は40cm程度とする。欠株を防ぐため、1穴に3〜4粒播き、覆土は1〜2cmとし、本葉が2枚になる前に1〜2本に間引きを行う。

○害虫防除
コガネムシ類幼虫には、10坪当たりダイアジノン粒剤5(4〜6kg)を播種時に土壌混和する。
アブラムシには、モスピラン顆粒水溶剤(4000倍・7日前まで・3回以内)。
ハモグリバエ類には、アファーム乳剤(2000倍・3日前まで・2回以内)。
ウラナミシジミにはトレボン乳剤(1000倍・前日まで・2回以内)を散布する。

◆一寸そらまめ

低節位からの着果を目的とした冷蔵処理を行っている場合は、冷蔵期間を十分確保(25〜30日間)した上で定植する。

○圃場準備
日当たり、排水の良い圃場を選ぶ。苦土石灰100kg、BMよりりん40kgを施用し、元肥には固形30号プラス120〜160kgを施用する。

○播種・定植
株間は、約50cm間隔で植付けていく。催芽処理を行っている場合は定植時に根や芽を傷つけないよう、丁寧に取り扱う。

◆タカナ

○定植
本葉2〜3枚の苗で条間40cm、株間50cm2条千鳥植えを基本とする。定植は深植えにならないよう気をつけ、定植後十分かん水を行う。タカナは乾燥に弱いため、活着までの間だけでなく、活着後も乾燥が続くようなら適宜かん水を行う。

○追肥
定植20日後と40日後を目安に施用する。NK化成特2号または高度化成403を、10坪当たり40kg程度施用する。

○病害虫防除
チョウ目害虫・アブラムシ類・キスジノミハムシが発生しやすい。

防除薬剤として、アブラムシ類、キスジノミハムシにはスタール顆粒水溶剤(2000倍・3日前まで・2回以内)、チョウ目害虫はアファーム乳剤(1000〜2000倍・7日前まで・3回以内)、アオムシ・キスジノミハムシ・コナガにはプロフレアSC(2000〜4000倍・前日・3回以内)を散布する。
(すさみ支所営農経済・前田智也)

花き

◆害虫防除

○アブラムシ
アブラムシは新芽・茎・葉裏に現れ群生し、被害を受けた葉は縮れ、排泄物によりすす病を併発する。発生頻度が高いため、発生初期の防除に努める。
防除薬剤はモスピラン顆粒水溶剤(2000〜4000倍・発生初期・5回以内)、オルトラン水和剤(1000〜1500倍・発生初期・5回以内)などで防除する。

○ヨトウムシ
ヨトウムシは9月〜11月にかけて幼虫が発生し、成長すると体長4〜5cm程度になる。花や葉を食害するため発生に注意する。
防除薬剤はアファーム乳剤(1000倍・発生初期・5回以内)、オルトラン水和剤(1000倍・発生初期・5回以内)で防除する。

◆露地花き

○かん水・排水
露地栽培の花きは、過湿と乾燥に注意する。多雨に備えて排水路は事前に整備しておく、乾燥時には適度なかん水を行う。

◆施設花き

○換気・高温対策
高温が続く時期であるため、定期的に換気を行う。
(中央営農経済センター・前川実)

花木

◆病害防除
サカキ・ツバキなど多くの常緑・落葉広葉樹に発生する輪紋葉枯病の発生に注意。特に9月〜10月に降雨が続くと発生が多くなるため、定期的な薬剤散布に努める。
防除薬剤は、トップジンM水和剤(1000倍・発病初期・5回以内)、ベンレート水和剤(2000倍・発病初期)等で防除する。
防除の困難な場所では、病葉・病木を早期に圃地外に持ち出し適切に処分する。
(中央営農経済センター・前川実)



選別基準の再確認と意識統一を
「JGAP梅干し」の目揃え会開く

J A紀南GAP・HACCP梅生産研究会(石神泰会長)は8月18日、JGAP認証梅干しの選別基準の再確認と意識統一を目的に、田辺市中芳養の生産者の倉庫で目揃え会を開いた。

JGAPとは、農水省が推奨する農場・団体管理の基準で、研究会は2019年に「JGAP団体認証」を取得。安全性の保証のため栽培管理を徹底しており、農作業等の細かい記帳や内部監査を継続している。現在の会員数は11人で、国内認知度の向上や、海外輸出拡大にも力を入れたい考えだ。

J Aの担当者は、「JGAPは、まだまだ国内認知度が低いのが現状。それを向上させるためにも、JGAP認証梅を国内で選ばれる梅干しになるようにPRしていきたい」と話している。



梅干しの選別基準を確認する生産者ら



お盆需要でホオズキ出荷
栽培管理徹底し品質上々

田辺市秋津川 大澤利朗さん

田辺市秋津川の大澤利朗さん(77)は、8月2日からお盆にかけてホオズキを収穫し、J A紀南の直売所「紀菜柑」に約800本出荷した。今年は苗の生育不良により平年の半作にとどまったというが、日焼け・倒伏対策やこまめなかん水、防除の徹底により、品質は上々に仕上がった。

ホオズキは日光を浴びすぎると、色抜けして美しさが損なわれる。今年は特に日差しが強く、大澤さんは防風ネットをはりめぐらせた上に黒色ネットをかぶせて対策を講じ、梅の収穫の合間を縫って、かん水や消毒などにも毎日手をかけた。大澤さんは「娘のように大切に育てたホオズキを出荷できることは何よりの喜び。日々勉強しながら栽培を続けたい」と目を細めた。



手塩にかけたホオズキを収穫する大澤さん



秋冬野菜の植付け実習
育苗センターの見学も

第11期・6回講座



指導のもとマルチに穴をあける受講生ら

J A紀南は8月17日、農業塾の第6回講座を実習圃場と育苗センターで開いた。受講生13人がキャベツやブロッコリーといった秋冬野菜の定植を行った後、育苗センターを見学し、バラ播きしたハクサイ苗の植え替え作業を学んだ。

中央営農経済センターの愛須美博営農指導担当は「定植後は、苗が活着するまでの水管理が重要。今回の実習で植えた野菜はアブラナ科なので、アオムシやヨトウムシの防除にも気をつけてほしい」と説明した。受講生からは「植え替えたハクサイを持ち帰った後どのようにしたらいいのか」と質問があり、担当者は「2週間程度ポットで育て、本葉が4~5枚になってから定植してほしい」と答えた。



「にじのきらめき」を収穫する杉岡さん



米の新品種「にじのきらめき」に手応え
紀菜柑や直販所あぜみちに出荷中

田辺市中芳養 杉岡健吾さん

田辺市中芳養の杉岡健吾さん(35)は、8月19日から9月下旬頃にかけて、水稻の新品種「にじのきらめき」を収穫する。10畝で栽培しており、J A紀南の紀菜柑や直販所あぜみちに出荷する。

「にじのきらめき」は食味がよく、多収で高温や倒伏にも強いことから、昨年試験的に栽培を開始。手応えを感じ、今年から全量を「にじのきらめき」に切り替えた。知名度が低いので、POPを作り魅力をアピールするなど工夫して販売している。

杉岡さんは「今年は病気や倒伏もなく、作柄は良好だ。化学肥料を減らし、土づくりにこだわって栽培したお米なので、たくさんの人に安心して食べてもらいたい」と話している。



ミカンの糖酸度・肥大調査実施
品質向上へマルチ被覆呼びかけ

J A紀南は8月20日、極早生ミカン・早生ミカンの糖酸度・肥大調査を実施した。「日南1号」の結果は酸度2.68%(平年2.39%)、糖度は9.7%(平年8.9%)となった。

7月下旬以降の雨量が少なかったことが影響し、糖度は平年より高いものの、減酸と肥大が遅れているのが現状だ。

指導部は、「秋雨前線や台風などによって、今後は降雨量の増加が予想される。適度な雨は必要だが、長雨は品質悪化を招く可能性があるため、これからの天候変化に対応できるようにマルチ被覆をし、品質向上につなげてほしい」と話した。また、肥大するにつれての注意点として、「日焼け果がはっきり区別できるようになってくるので、十分確認してほしい」と呼びかけた。



ミカンの肥大を確認する指導担当



Uターン就農相談フェア開催

令和4年度
第2回

県内で新たに農業を始めたいと考えている方を対象に、就農に関する様々な内容について相談をお受けします。本フェアは完全予約制とさせていただきますので、就農支援センターHPより所定の様式をダウンロードし、郵送・FAX・メールのいずれかでお申込みください。申込書は、わかやま移住定住支援センター、お近くのハローワークでもお受け取りいただけます。なお、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、本フェアを中止する可能性があります。

日時：令和4年11月20日(日)10:00~15:00
場所：和歌山県JAビル2階 和ホールABC(和歌山市美園町5-1-1)
申込期間：令和4年10月10日(月)~10月28日(金)
申込先：(郵送)〒644-0024 御坊市塩屋町南塩屋724 (FAX) 0738-23-3489 (メール) e0716011@pref.wakayama.lg.jp
内容：・就農相談(研修、資金、農地、雇用就農等)・農林大学校進学相談・林業就業相談・移住相談・一部の市町担当者による各市町の支援や受入についての相談

新規就農セミナー
も
同時開催
◆時間
①11:00~12:00
②13:00~14:00
◆場所
和ホールABC内の
“C”にて開催

和歌山県農林大学校就農支援センター(御坊市塩屋町南塩屋724) ☎0738-23-3488
WEBサイト：<https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/071601/sintyakujuhou/index.html>

【お問い合わせ・申込み先】

「古道歩きの里ちかつゆ」復活
 JA紀南が開業記念式典に参加
 Aコープ紀南「熊野古道ちかつゆ」に隣接するドライブイン「古道歩きの里ちかつゆ」が8月30日、約1年7カ月ぶりにリニューアルオープンし、土地を所有するJA紀南が開業記念式典に参加しました。

この施設は平成22年に開業し、飲食店や土産物店などが軒を連ねていましたが、新型コロナウイルスの影響などから令和3年1月に閉店。しかし地域住民らの願いもあり、行動制限緩和の流れを受けてこの度、新たな事業者の運営によって復活にこぎつけました。

オープニングイベントでは、本宮大社の九鬼家隆宮司による神事や餅



式典で祝辞を述べる本宮大社の九鬼宮司

おしえてみかっぴ
 答え。オレンジ色の色素(カロチノイド)は脂肪を染める性質があり、ミカンをたくさん食べると手などが黄色くなります。このことは柑皮(かんぴ)症と呼ばれています。ただ、一時的なもので病気ではないので、食べる量が減って来ると自然と治ってきます。
 ※質問は3ページにあるよ

JA紀南 LINE 公式アカウント お得情報 配信中

コストコフェア 北海道フェア
 クミカ10倍デー 創業祭開店祭 など

「友達追加」で受け取れます

まきが行われ、JAや県などが参加。九鬼宮司は「近露はかつて、古道歩きの宿場町として栄えた地域。この施設があればいずれ、当時の賑わいが戻ってくるだろう」と祝辞を述べました。

JAは「観光客の減少により、Aコープちかつゆも少なからず打撃を受けた。古道歩きの里復活が地域の活性化につながり、旅の途中で足を止めてくれる人が増えれば」と期待を寄せています。

ご当地! 絶品! うまいもん 甲子園
 9/16~9/19
 LINE 大逆転! 応援投票復活企画!!
 あなたの1票で高校生の夢を叶えよう!

神島高校 商品開発プロジェクト「神島屋」
 全国大会で地域の魅力を発信するために、応援(LINEでの投票)をお願いします。

私たちが考えた地域の魅力を詰め込んだメニュー「うめ! 揚げたいやき」と一緒に紀南の魅力を発信していきたいと考えていますので、9/16~9/19の日程で実施される「大逆転! 応援投票復活企画」での応援をよろしくお願いします。

南紀白浜真鯛の切り身が入った「うめ! 揚げたいやき」

投票期間 **9/16 12:00 ~ 9/19 18:00**

投票方法 (下記の手順で1回投票をお願いします)

- ①LINEを開きます
- ②左のQRコードを読み取り「【公式】うまいもん甲子園」を友達追加!
- ③トークルームにて神島高校「うめ! 揚げたいやき」をTAP!
★投票完了です★

紀南の魅力を全国に伝えたい!!
 そんな私たちのために敗者復活戦LINE投票にご協力ください!!

JA紀南は、梅のPR・普及活動に取り組む「神島屋」を応援します!

田辺ブロック 完熟トマトを使って 13人がケチャップ作り

女性会田辺ブロック(瀧本かおりブロック長)は8月18日、中央営農経済センターで完熟トマトのケチャップ作りを行い、13人が参加しました。

ケチャップ作りには、紀菜柑で発注した完熟トマトを使用。トマトを乱切りし炒めて裏ごしをして煮詰め、調味料を入れて味を整え、とろみがついたらAコープ5倍酢を加えて煮たてたら完成。「ミートスパゲッティ」や「オムレツにかけて食べる」「チキンライス」など、調理中にレシピが次々と浮かび上がってくるぐらい美味しく出来上がりました。

コロナ感染拡大防止対策を講じての作業となりましたが、互いに顔を見合わせながら「家にこもりっきりやから、参加したら楽しかったし、発散にもなるよ」などと話していました。事務局としても、皆さんの元気な顔を見られて良かったです。

(ふれあい課・和田裕子)



感染対策の観点から距離をとって調理を進める会員



乱切り後のトマトを炒める



炒めたトマトを裏ごし

女性大学「きらっと」 第11期講座がスタート カリキュラムは全5回

JA紀南の女性大学「きらっと」がこのたび3年ぶりに開校し、第11期生として地域の女性12人が入学しました。12月までの期間で料理や防災学習など毎月1回のカリキュラムを全5回受講します。

開校式は8月3日に中央営農経済センターであり、山本治夫組合長と大炭敦史常務、JA女性会の瀧本かおり会長らが出席。山本組合長が「農協は農業以外にもいろいろな形で地域に貢献していますので、積極的なご参加をお願いします」とあいさつすると、瀧本会長も「地域貢献をしたり、様々な活動を行っている女性会にもぜひ加入をお願いします」と呼びかけました。また、上杉課長からは、JAが行っている事業について等の説明がありました。

初回講座は「季節の花でブーケ作り」を開き、花とアロマの店haccaの野田博子さんを講師に招いてドライフラワーにできる花を選びスワッグにして長く楽しんでもらえるブーケ作りに挑戦。花材は同じものを使用しましたが、自分の家に合う色や好



3年ぶりの開校となった「きらっと」第11期



初回講座は「季節の花でブーケ作り」



育苗センターを見学する役員(白浜町才野)

JAの建物や遊休地を見学

新任役員らが施設巡回

JA紀南は8月25・26日の2日間に渡り、今期の役員(理事・監事)を対象とした施設巡回を行いました。

田辺から串本まで、JAは多くの施設や遊休資産を保有していることから、実際に足を運んで状況を把握してもらうのが目的。初日は田辺地区の芳養谷、白浜・すさみ・串本地区などのルートに15人、2日目はなかへち・上富田・田辺地区の三栖谷・秋津谷などのルートに16人が参加しました。施設に立ち寄った役員らは、建物の状態や地域の状況などを確認し、疑問や質問などを職員に投げ

特殊詐欺にご用心を!

JA管内で事案が発生

JA紀南管内において、8月以降特殊詐欺と思われる事案が発生しています。

詐欺の手法は、市町村職員やJA職員を騙る人物が高齢者宛に架電し、「保険料の過払い金を返金したいので、口座番号を教えてください」「キャッシュカードの暗証番号を防犯上変更する必要がありますがあるので教えてください」などと説明し、金銭を詐取しようとするものです。



支所に掲示している啓発ポスター

コラム

趣味を持つこと



販売部 特販課長代理 山田 嘉宣

「趣味は何?」と先日聞かれたが、即答できなかった。以前はバイクが好きで「ツーリング!」と答えた。ところが、息子が生まれてからそうもいかなくなりました。しかし、よくよく考えてみると、続けていることが3つあった。

1つは運動。4年前の健康診断でメタボと診断され、保健師が付いた。「消費カロリーが摂取カロリーを上回れば痩せる」という簡単な言葉で毎日5キロのランニングを実行し、3カ月で17キロの減量に成功した。脂肪も少なくなったが筋肉も少なくなり、JA加工部の「お菓子男子」君に教わりながら簡単な筋トレを続けている。

筋トレを始める前、お菓子男子君が「体のどこかが筋肉痛でない」と不安ですと言っているのを聞いて笑ったが、最近ではその気持ち分かる。ベンチプレスをした翌日の胸の痛みがうれしい。2つ目は園芸。ブーゲンビリアから始まり、ウンベラータやベン

ガレンシスなどを経由して、昨秋からはブルーベリーを栽培している。しかし全て鉢植えのため、家の周りが大変なことに。今一番欲しいのは月桂樹。このコラムが大変な頃には、さらに家の周りが、植物には本当に癒される。3つ目は、ペペロンチーノ(パスタ)作りである。白浜にある海沿いの有名店で食べたペペロンチーノに衝撃を受け、自分でも作るようになった。シンプルな味付けだが奥が深い。ハーブもいろいろ試したがプロの味には勝てない。勝てるはずもない。

家族や親類も巻き込んで毎週お披露目し、「おいしい」とは言ってくれるが全然違う。食べ比べを続けた結果、息子は有名店のペペロンチーノにはまり込んでしまった。それでも諦めがつかずに、最近ほ燻製ベーコン作りに挑戦している。2キロの豚バラ肉の塊を購入し、ソミユール液とやりに漬けて込み、塩抜きして燻製する工程だ。料理は本当に難しい。おそらくプロでも完成は無いのではなからうか。完成しないから楽しいのであろう。

ここで再度自分に問いかけてみる。「趣味は何?」。ここに書いたことが私の趣味のようだ。最近、人生は一度きりだとよく思う。今後も、趣味を持ち、人生を謳歌したい。

編集部をつぶやき

「特急くろしおで、サイクルトレインが始まる」というニュースが耳に入ってきた。サイクルトレインとは、自転車をもたまま車内に持ち込めるサービスのこと。県内では現在、御坊・新宮間の普通電車で「予約不要・追加料金なし・自転車そのまま」で利用できる。特急くろしおでの運用は、10月1日から白浜・新宮間で開始する予定で、1人分の運賃と特急料金で横並びに4席利用できる。乗車時に改札口で専用カバ、固定ゴム、拭き取り用の布を受け取り、タイヤの汚れを取った後、カバを取り付けて乗車する。最後に到着駅で、受け取った3点を返却する手順だ。JR在来線の6割が廃線水準というニュースが出るなど苦戦している電車業界。自転車など遠出する時には、少しでも利用者増になるよう積極的に利用したいと思う。(小川)

23日に開催予定だった「アンパンマン交通安全キヤラバン」は、新型コロナウイルス感染の収束が見通せないため、参加者の安全面を最優先に考慮した結果、中止とさせていただくことになりました。楽しみにされていた方には誠に申し訳ございませんが、ご理解いただけますようお願いいたします。(共済部)

今年もJAの農業まつりが中止

新型コロナの影響を受け

JAが主催している各地区の農

依願退職

氏名 那須 亮太

部署 田辺支所・L A

- ・白浜地区ふれあいまつり
- ・上富田農業祭
- ・なかへちふるさと農林業まつり
- ・日置川農林業まつり
- ・すさみ農林水産まつり
- ・くしもと農林水産まつり

職員異動

氏名 岡野 智之

新部署 田辺支所・L A

旧部署 共済部 共済課

コロナ拡大により開催中止
アンパンマン交通安全キヤラバン
本誌7月号等でご案内し、9月

JAが主催している各地区の農

JA紀南公式Instagram
8月「いいね」ベスト3

JA紀南のInstagramで8月に「いいね」の数が多かった投稿を紹介します。



公式インスタで開催
梅料理写真コンテスト

8月5日投稿
310いいね!
昨年に引き続き、今年も「梅の料理写真コンテスト」を開催しました。結果は次号で紹介いたします。

観光土産の梅干しは
JA直売所「紀菜柑」で

8月18日投稿
184いいね!
JA直売所「紀菜柑」が種類豊富な梅干しを取り揃えていることを、観光客向けにPRしました。

新米の収穫現場へ
白浜町の杉岡さん

8月26日投稿
178いいね!
新米の収穫が紀南管内で始まっています。びかびかの新米はぜひ、ほかほかのおにぎりで!

JA紀南オンラインショップ
8月売り上げベスト3

和歌山の特産を取り扱う、JA紀南のオンラインショップです。
https://www.ja-kinan.com/



ご家庭用 百花一粒
まるの梅 500g×3パック

甘酸っぱくてフルーティー。梅の爽やかな風味が人気のベストセラー商品です。

JOIN 結露(けっさく)
330ml×12パック

和歌山県産はっさくと夏みかんをほどよくブレンド。コクと香り豊かな、果汁100%ジュースです。

ご家庭用 塩分4%
はちみつ梅 500g×3パック

「国内産はちみつ」と「黒酢」を使用し、すっきりとした味わいに仕上げました。

お問い合わせは JA紀南産直係まで ☎ 0120-36-9159 (平日 9:00~16:30) ※写真はイメージです。

10月の予定

*新型コロナウイルス等の状況によって中止・変更する場合があります。

- ◆くらしの活動
 - ◎「おやこ・で・あぐりすくーる」最終講座（さつまいも収穫体験）と卒業式……………8日
 - ◎ママリンピック……………13日
 - ◎女性大学「きらっと」第3回講座（初めてのメディカルアロマ）……………19日
 - ◎サツマイモ収穫（昭和幼稚園）……………21日
 - ◎女性会「田辺ミニフェスタ」……………29日
- ◆企画管理
 - ◎第34回弁慶まつり・弁慶ゲタ踊り（職員が参加します）……………1日
- ◆金融事業
 - ◎総合相談会……………21日
 - ◎定期貯金キャンペーン（退職金・ネットバンキング・すこやか・年金予約・すくすく）
 - ◎定期積金キャンペーン（とくとく・わんぱく）
 - ◎資産形成運用レビューキャンペーン

いずれも令和5年3月末まで
- ◆共済事業
 - ◎JA共済アンパンマンこどもくらぶ会員募集…10月末まで
 - ◎Webマイページ登録キャンペーン…令和5年2月末まで
 - ◎満期ありがとうキャンペーン…令和5年3月末まで
- ◆宮農指導
 - ◎農業塾第8回講座（サツマイモと秋冬野菜の収穫実習）……………26日
 - ◎土壌分析……………下旬
- ◆Aコープ紀南
 - ◎夕市……………1日（土）15時30分～17時30分（デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO）
 - ◎朝市……………15日（土）開店～正午（デリシスイなり、COOK-GARDEN、APIA、あぜみち、VASEO）

10月 無料相談会

弁護士 税理士 による

法律や税金・相続に関する事など個別にご相談いただけます。

【日時】10月21日（金）午前9時～正午
 【場所】JA紀南本所（田辺市朝日ヶ丘24-17）
 【お申込み・お問い合わせ】JA紀南金融課（電話0739-23-3516）※電話予約が必要となります。

今日のピックアップ!

SDGs

JA紀南のSDGsへの取り組み

本誌16ページ「女性大学」開校

SDGsの目標

4 質の高い教育をみんなに

JA紀南では管内在住の女性を対象に、仲間づくりと感性向上を図る女性大学「きらっと」を3年ぶりに開校しました。応募された受講生12人が計5回のカリキュラムで学びます。

JA紀南は事業や活動を通じてSDGsに取り組んでいます。



「極早生ミカン」は、路地ミカンで最も収穫が早くまだ緑色が残り、ほどよい酸味と甘み特徴です。ミカンは、低カロリーでビタミンCも豊富。1日2～3個を目安に食べるのがおすすめです。この時期しか味わえないさわやかな味覚をぜひご賞味ください。

旬 極早生ミカン

JA紀南ファーマーズマーケット「紀菜柑」より、旬情報をお届け！9月から10月はミカンやカキなどの果物をはじめ、新シヨウガやカボチャなどの野菜も豊富に並びます。



四季菜

直売所 かわら版

紀菜柑発!

9月中旬～10月にかけての地場産入荷予定(一部)

カキ	レモン	シヨウガ
キュウリ	栗	カボチャ

*天候等により入荷時期が異なる場合があります。

出荷者紹介

スモモや栗、ハポタン、カンパネラ、フリーズシアなど、様々な農作物を年間通して出荷しています。9月のおすめは栗。包丁で傷をつけて、オーブントースターを110度に設定し低温でじっくり20～30分焼くと、ほくほくでおいしいのでぜひお試しを。

吉田幸生さん（田辺市神島台）

お花紹介

フジバカマ

秋の七草であるフジバカマ。小さい花の集合体で、花が咲きたすと糸のような花びらが広がって美しく、切り花として人気があります。秋の訪れを感じるフジバカマをぜひご家庭で！

加工品紹介

一品入魂!

「甘露梅」の種を取り除き、砂糖と寒天を加えて作った特製ジャムです。ほどよく熟した青梅の果肉をたっぷり使った、酸味と甘みのバランスが絶妙です。料理の隠し味やパンに塗って食べるのがおすすめです。

青梅じゃむ 小森梅選堂 田辺市中芳養

JA直売所へGo!

新鮮野菜がスラリ

所在地:白浜町日置2039
 営業:午前8時30分から午後1時まで(日曜・祝日午後3時まで)
 定休日:火曜日

ログハウス調の建物です

JA直売所へGo! しおりの館

ここに市は、道の駅志原海岸の敷地内で営業しています。地域で生産された農産物を中心に、加工品や手芸品も販売しています。接客は生産者自身が当番で行い、農産物の旬の情報を直接お客様にお伝えしています。

品数は決して多くないですが、誠意ある接客で、新鮮な野菜をお届けできるように会員一同頑張っています。綺麗な海を見たいときは志原海岸へ足を運び、ここに市へも気軽に立ち寄ってください。お待ちしております。

紀南の見どころ見つけ隊 クアハウス白浜元気ウォーク

【第1回 白崎海岸】 集合場所:クアハウス白浜 開催日:令和4年10月2日(日) 締切日:令和4年9月25日(日)	お弁当付き♪	白崎海岸で記念撮影
【第2回 熊野本宮大社】 集合場所:クアハウス白浜 開催日:令和4年10月23日(日) 締切日:令和4年10月16日(日)	お弁当付き♪	本宮大社で記念撮影
【第3回 御坊海士里】 集合場所:クアハウス白浜 開催日:令和4年11月13日(日) 締切日:令和4年11月6日(日)	お弁当付き♪	道成寺で記念撮影
【第4回 熊野古道 大門坂】 集合場所:クアハウス白浜 開催日:令和4年11月27日(日) 締切日:令和4年11月20日(日)	お弁当付き♪	那智大社で記念撮影

※コロナウイルスの感染状況によっては中止とさせていただきます。あらかじめご了承くださいませ。(中止となった場合は締切後でも返金させていただきます)
 ※最少人数に達しなかった際は、中止とさせていただきます。
 ※締め切り後の返金は不可となります。

お問い合わせお申し込み クアハウス白浜 ☎0739-42-4175 和歌山県西牟婁郡白浜町3102



600年以上の歴史が伝わる中田の棚田

中田の棚田は、紀美野町と有田川町にまたがる生石山の麓、紀美野町小川地域にあります。史料によると600年以上の歴史があり、棚田へと水をひく手掘り様式の水路である竜王水とともに貴重な土木・農業遺産と考えられています。



この棚田が記録されている最古の文献は、1425年に記された「天野社一切経会段米納日記」。中田村には2斗1升（約31.5リットル）の米の徴収が割り当てられているとあり、この米の量から約14万平方メートルの水田が存在したと考えられています。

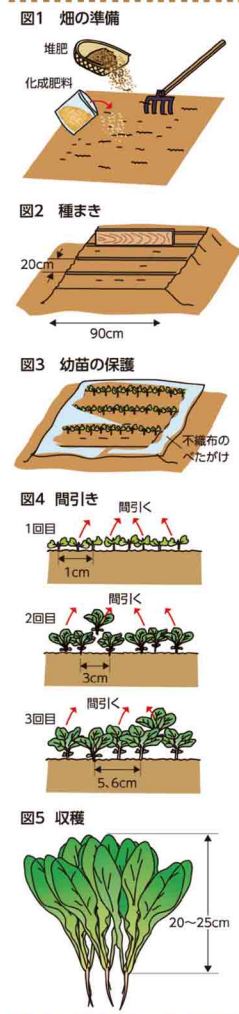
過疎化や高齢化により耕作放棄地が増えつつある現在、小川地域棚田振興協議会では、この歴史ある棚田を再生し、景観を未来へつなぐ取り組みを行っており、田植えイベントや農閑期の農地を活用したキャンプイベント等を開催しています。

■所在地 海草郡紀美野町中田
 ■アクセス ▽田辺方面からの場合⇨海南ICを降り国道42号線を北進。突き当たりを右折し東へ約12キロ直進。小川橋南詰を右折し南へ約6キロ。駐車場あり。

■棚田での活動に関するお問い合わせ 小川地域棚田振興協議会（電話073・488・2090）
 （JAながみね発信）



葉ダイコン
防虫ネットで虫を回避
園芸研究家◎成松次郎



ダイコンの葉は、漬け物、ごまあえ、炒め物として利用されます。間引きした葉も利用できますが、葉を食べることを目的に栽培をします。

【栽培時期】ダイコンの生育適温は20度くらいで、秋まき（9月）が最も作りやすい季節です。しかし、葉ダイコンは生育期間が短いので、冬の11〜2月まきを除くと、いつでも種まきができます。1、2カ月で収穫となります。

【品種】ダイコンの品種はたくさんありますが、葉の品種は大きく、表面に毛が少なく、柔らかい品種が葉ダイコンに適しています。専用品種には「葉大臣」「サカタのタネ」「ハットリくん」「タキイ種苗」「美菜」「ブイルモランみかど」などがあります。青首ダイコンの各品種や地方品種の「方領」「亀戸」も葉ダイコンに使えます。

【畑の準備】種まきの2週間前までに1平方メートルあたり苦土石灰200gをまき、よく耕し酸度を矯正しておきます。1週間前までに化成肥料（NPK各成分10%）100g程度と堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます（図1）。その後、幅90cmの栽培床を作ります。

【種まき】栽培床の長辺方向と直角に、20cm間隔に約1cmの厚さの板を使って、土を押し込み溝を作ります（図2）。ここに1、2cm間隔に種をまき、種が隠れる程度に薄く土をかけます。発芽まで十分に灌水（かんすい）します。種まき後は、

不織布のべたがけをして、幼苗を保護すると良いですよ（図3）。

【間引き】発芽後3回に分けて間引きします。1回目は本葉が開く頃、株間が1cm程度となるように成長の遅れた株、密になっている株を抜き取ります。2回目は本葉3枚の頃、株間を3cm程度にします。3回目に最終株間を5、6cmに間引きします（図4）。

【灌水】畑が極端に乾いていたら、水を株元にたっぷりと与えましょう。

【害虫防除】小さい葉の食害は後になって目立ってきますので、種まき後すぐに、不織布のべたがけ、または網目の細かい防虫ネットでトンネル状に被覆して害虫の侵入を防ぎます。農薬では、アオムシ、コナガにはBT剤（トアロー水和剤CTなど）で防除します。

【収穫】草丈が20〜25cmになったら、根を付けて抜き取ります（図5）。

質が良く、表面に毛が少なく、柔らかい品種が葉ダイコンに適しています。専用品種には「葉大臣」「サカタのタネ」「ハットリくん」「タキイ種苗」「美菜」「ブイルモランみかど」などがあります。青首ダイコンの各品種や地方品種の「方領」「亀戸」も葉ダイコンに使えます。

【畑の準備】種まきの2週間前までに1平方メートルあたり苦土石灰200gをまき、よく耕し酸度を矯正しておきます。1週間前までに化成肥料（NPK各成分10%）100g程度と堆肥1kgを施し、土とよく混ぜておきます（図1）。その後、幅90cmの栽培床を作ります。

【種まき】栽培床の長辺方向と直角に、20cm間隔に約1cmの厚さの板を使って、土を押し込み溝を作ります（図2）。ここに1、2cm間隔に種をまき、種が隠れる程度に薄く土をかけます。発芽まで十分に灌水（かんすい）します。種まき後は、

不織布のべたがけをして、幼苗を保護すると良いですよ（図3）。

【間引き】発芽後3回に分けて間引きします。1回目は本葉が開く頃、株間が1cm程度となるように成長の遅れた株、密になっている株を抜き取ります。2回目は本葉3枚の頃、株間を3cm程度にします。3回目に最終株間を5、6cmに間引きします（図4）。

【灌水】畑が極端に乾いていたら、水を株元にたっぷりと与えましょう。

【害虫防除】小さい葉の食害は後になって目立ってきますので、種まき後すぐに、不織布のべたがけ、または網目の細かい防虫ネットでトンネル状に被覆して害虫の侵入を防ぎます。農薬では、アオムシ、コナガにはBT剤（トアロー水和剤CTなど）で防除します。

【収穫】草丈が20〜25cmになったら、根を付けて抜き取ります（図5）。

手羽元とサツマイモの甘辛煮



材料(4人分)

手羽元.....8本
 サツマイモ.....中2本
 ショウガ(スライス).....10g
 ごま油.....大さじ1

【煮汁】
 水.....600ml
 しょうゆ.....100ml
 料理酒.....100ml
 砂糖.....大さじ6と2/3
 みりん.....大さじ3と1/3
 酢.....大さじ3と1/3
 コチュジャン.....大さじ1

作り方

- 1 サツマイモは厚めに皮をむいて乱切りにし、水にさらしておく。
- 2 深めのフライパンにごま油を熱し、手羽元、サツマイモ、ショウガを入れ手羽元にしっかりと焼き色を付ける。
- 3 ②のフライパンに煮汁の材料を全て入れ、キッチンペーパーで落としぶたをして中火で25分煮込む。
- 4 器に盛り付け、カイワレなど好みの青み(材料外)をあしらいつつ出来上がり。



シエフ・永井のおすすめ



材料(2人分)

キュウリ.....3本
 ミョウガ.....3本
 タカノツメ.....3本
 ニンニク(みじん切り).....小さじ1/2
 ショウガ(みじん切り).....小さじ1/2
 サラダ油.....大さじ1
 塩.....小さじ1

A (調味料)
 塩.....小さじ1
 しょうゆ.....小さじ1
 コチュジャン.....小さじ1
 こしょう.....少々
 炒りごま.....大さじ1



作り方

- 1 キュウリは3〜4cm幅の拍子木切り、ミョウガは小口切りにする。タカノツメは種を取り除いておく。
- 2 フライパンにサラダ油を引き、タカノツメ、ニンニクとショウガのみじん切りを入れ、弱火で香りを出す。
- 3 キュウリを入れ中火で2分ほど炒め、A、ミョウガを入れ、さらに1分ほど炒める。
- 4 ③を保存容器に移し粗熱を取り、冷蔵庫で一晩なじませ出来上がり。



白髪



健康科学アドバイザー・福田千晶

が、ストレス、栄養バランス、睡眠などを改善することで、白髪が減ることはあり得ます。

白髪を気にして白髪を抜くことはやめましょう。毛髪を抜くと毛髪が生えなくなることもあり、また毛を抜くと頭皮に炎症が起り、色素細胞にもダメージを与えかねません。まだ白髪が少数の場合に、毛髪を根元で切ることは問題ありません。

徐々に増えてきているのが気になる人は、まずは、切ったり染めたりして対処しながら、生活の見直しをして白髪を減らすことを目指しましょう。また、艶のないパサパサ髪は、さらに白髪が多いように見えます。農作業や外出時も帽子をかぶり紫外線を浴びない工夫をし、トリートメントなどヘアケアを継続し、艶やかな毛髪を維持したいですね。

白髪になったからこそ、鮮やかな色の服やメイクが映えるなど、グレーヘアをおしゃれに生かすこともできます。白髪を染める場合も黒やダークブラウンだけでなく、青や紫などを入れたり、自由に髪色を楽しむのもおすすめです。

人権の詩

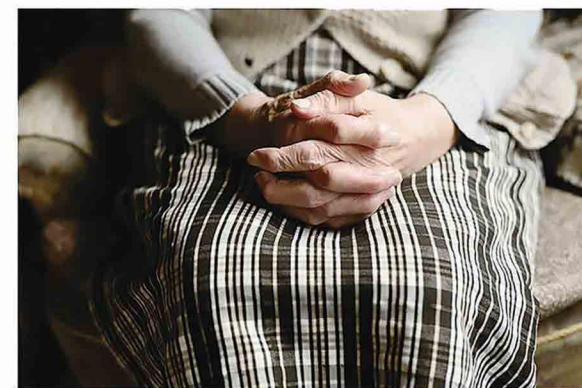
こころのうた
2020
入賞作品の紹介

理事長賞(優秀賞)
中学生の部

広川町立
耐久中学校1年

磯崎 裕介さん

「おばあちゃん」
昔は、僕より大きかったおばあちゃんが
とても小さくなって
ベッドでほとんど寝ている
時々、デイサービスか病院へ行って
しゃべることあまりない
昔は、ひさでテレビを見て
絵をいっしょに描いて
笑っていたおばあちゃんが、
とても小さくなって、
暗い部屋でぼんやりしている
十年かけて大きくなった僕
十年かけて小さくなったおばあちゃん
もつと、ずつと元気でいてね



(公財)和歌山県人権啓発センター
*学校名・学年は応募当時のものです。写真はイメージです。

JAカレンダー2022 作者紹介



10月 大銀杏

中辺路町福定で



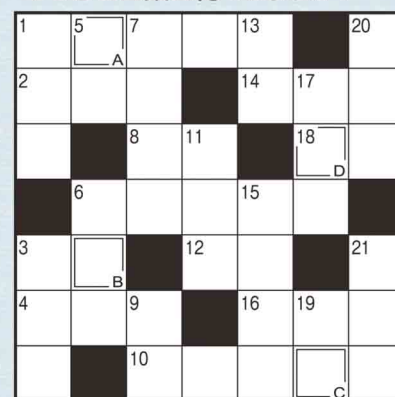
深見 英雄 さん

(白浜町十九淵)

毎年この時季になると「福定の大銀杏」を撮りに行っています。ダイナミックな枝振りとその黄葉、屋根に黄色い落ち葉のジウウタン。小さい紅葉の赤をポイントにして、黄葉、山の緑とのグラデーションで撮りました。

クロスワードパズル

Q.二重マスの文字をA~Dの順に並べ
てできる言葉は何でしょうか?



【ヨコのカギ】

- ①巨峰やピオーネ、デラウェアなどの収穫体験ができます
- ②竜宮城で舞う魚
- ③卵と鶏肉とご飯で親子——を作った
- ④実るほど頭(こうべ)を垂れる——かな
- ⑥コロコロと気分が変わる人のこと
- ⑧無料です。代金はいりません
- ⑩秋の空にぼこぼここと浮かびます
- ⑫ろうそくの炎にガラス板を近づけると付きます
- ⑭学校の教室に並べるもの
- ⑯船が停泊するとき下ろします
- ⑰クルミが似合うげっ歯類

【タテのカギ】

- ①機械などのパーツのこと
- ③オクトーバーフェスト発祥の国です
- ⑤中国の大きな打楽器
- ⑥好・始・娘・妹は——偏の漢字
- ⑦池の——によって、土地を増やした
- ⑨日本国憲法では——の下の平等が保障されています
- ⑪学校の運動会で踊ることもあります
- ⑬視聴——、円周——
- ⑮海水の影響で塩分を含む湖
- ⑰台所のこと。漢字で書くと「厨」
- ⑲たんすやソファなどのこと
- ⑳ノーの反対語
- ㉑阿寒湖のものは国の特別天然記念物

9月号の答え
ツキミザケ



読者の声

クロスワードパズル応募などでいただいた本誌の感想やJAへのご意見などを抜粋・編集し、地区名、氏名(ペンネーム、匿名)とともに紹介します。

●退職してから、畑で野菜を栽培し楽しんでます。今まで野菜作りなどしたことがなかったので、「農業」や「家庭菜園」の記事を毎回参考にしています。(白浜町・76歳匿名希望)

●シリーズあぐりびびといつ号でも思いますが、自分の仕事に誇りと信念を持って生きている、仕事に取り組んでいる人に感動と尊敬の気持ちを持ちます。9月号の国下さ「紀州備長炭の生産」すばらしいです。(田辺市・藤森章子さん)

●中央支所山崎さんのコラム「夏休み家族旅行は!?」を強く共感しながら読みました。ウチも子どもが3人いるのですが、過去2年はどこにも行けず、「今年こ

そは……」と読んでたのが第7波の感染状況の中でかなり厳しい見通しです。かわゆる、行動制限はかかっていないのですが、家庭内のガイドラインが高いため、家族旅行推進派の私は劣勢です。早くだれもが気軽に安心して出かけられるようになってほしいものです。(田辺市・佐々木太さん)

●JA職員紹介の中にお世話になってる方がいらっしやって思わず「あつ」と思い家族にも話しました。いろんなコーナーがあり読んでると地域との密着の濃さを感じました。(上富田町・63歳匿名希望)

●ネットバンクのハードルが高く感じています。使いこなせると便利だろうと思うのですが……。(田辺市・田中まり子さん)

●彼岸のお供えはピオーネだ!と思いましたが、きれいでおいしそうです。紀菜柑でお供えの花や果物をよく買っています。品質がいいなと思っています。(田辺市・田中かおるさん)

●ウメエ梅弁当コンテスト

二〇二二どれも美味しそうですね。一度食べてみたいです。(上富田町・山本順一さん)

●農人、国下ささんの生き方がすごいと思います。様々なことに挑戦しながら生きてる姿に拍手を送りたいです。(田辺市・田中かえさん)

●ヘルス&ビューティのコーナーが大好きです。味覚の秋バランスの良い食事を心掛けようと思います。(田辺市・44歳匿名希望)

●「マルチ応援隊」を結成。高齢農家にとってはとても有難い事です。これからもっと多方面に応援隊を切望致します。(田辺市・江田敏さん)

●先ず本誌を届けて下さる事が一番の楽しみです。旬の作物が判りますので楽しみにです。シェフ永井さんの料理、「クロスワードパズル」今月ほどの様な問題と開きます……。(田辺市・岡上せい子さん)

●ヘルス&ビューティのページを楽しみ拝見させてもらっています。今回の貧血に

については原因や状態、食べ物について、わかりやすく載っていて、体調不良、肌、爪、髪の毛にも関わっていて改めて怖いものだと思いました。食品の摂取についても詳しく書いていて勉強になりました。食と健康について考えるきっかけとなりました。(上富田町・47歳匿名希望)

●葡萄大好きです! 8月中旬く9月にかけて「紀菜柑」の店頭で旬、種なしピオーネが並んでるとの事なので是非買に行きます。楽しみます。(上富田町・吉田久子さん)

●Kinan9月号有難う御座いました。冊子の頁数は少ないですが、内容は濃いです。JAの皆さんの活躍その他のこと、色々知る事が出来楽しみです。今後ともよろしく。(田辺市・78歳匿名希望)

●毎月読ませてもらってます。JAは地元とのつながりをほんとに大切にしていると思います。これからも期待しています。(田辺市・38歳匿名希望)

右記を参考に、ハガキでご応募ください。締め切りは10月12日(当日消印有効)。正解者から抽選で10名様にAコープの商品券500円分をプレゼントします。なお、いただいたご意見の一部を掲載させていただきますが、お名前を希望されない場合は、**応募者名を明記のうえ、「匿名希望」とお書きください。**

〒646-0027
JA紀南広報係
田辺市朝日ヶ丘24-17

①クロスワードの答え
②住所・氏名・年齢・電話番号
③本誌の感想や特集してほしいコーナー、またはJAへの意見等

読者プレゼント
Aコープ商品券 500円分 10名様
Gift Card ¥500

いきいき熱中人



すさみ町周参見 まえだ 前田 かねき 鐵城さん (84歳)

地域の方々と集まって体や頭の体操

数年前に老人クラブ「健寿会」の会長に就任したのをきっかけに、地域の方々と集まって体や頭の体操をしたり、「みかんの花咲く丘」や「あの子はたあれ」といった唱歌を歌ったりという活動をしています。

新型コロナウイルスが流行する前は、バスを借りてすさみ町内を巡ったこともあり、いい思い出となりました。特にすさみに住んでもあまり行く機会がないような地域を巡りながら、その地名の由来や伝承を説明するガイド役を務めました。今は思うように集まることができませんが、次にどんなことを企画すればみんなが喜んでくれるかを考えながら、日々の活動に取り組んでいます。

お母さんといっしょ!



田辺市新庄町

たなか 田中 のぞみ 希美さん やまと 宇人くん (6歳) さくら 紗倉ちゃん (2歳)

おじいちゃんのミカンが大好き

宇人くんは優しく積極的な性格で、よく自転車で走り回ったり、妹と鬼ごっこをして遊んでいるよ。将来の夢は農業をしているおじいちゃんの手伝いをする事なんだって。紗倉ちゃんは人見知りすることもあるけど、いつも元気いっぱい、お兄ちゃんが大好きなんだ。2人の大好物はおじいちゃんのミカン。手が黄色くなるくらい、たくさん食べるんだって。

《お母さんの話》それぞれが自分らしく、選んだ道を元気に歩んでほしいです。



JA職員紹介



たのうえ 総合選果場 田上 とおい 都翁さん

新庄地区の荷受けを担当しています。将来販売事業を背負っていきけるよう、日々勉強中です。休日は、仲間と草野球をするのが楽しみ。仕事も野球も一生懸命頑張ります。

うちこし 芳養谷支所 打越 かずしげ 一成さん



共済窓口担当として、分かりやすく丁寧な説明を心掛けています。借りた畑での野菜作りが休日の楽しみ。育てやすい野菜があったら、チャレンジしたいので教えてください。



くわた 鮎川支所 桑田 まな 茉奈さん

金融窓口を担当しています。いつも笑顔で業務に励んでいます。舞台を見に行くのが趣味なので、コロナが落ち着いたら大好きな宝塚歌劇を見に行きたいです。

ふくだ 加工部 福田 かずなり 一成さん

営業担当として梅干し、梅加工品を全国のスーパーや百貨店に提案し、消費拡大に取り組んでいます。DIYに挑戦して、ウッドデッキやBBQ用の机を作りたいです。



ふれあい広場

うちのペット



ハリーくん (♂) オス

飼い主: 上富田町岩田 箱崎真希さん

ご飯をおねだりする時に上目づかいで見つめるハリネズミのハリーくん、この表情が飼い主をとりこにしています。おだやかで優しく、遊んでいる時はトゲを立てることもありません。元気に走り回って、愛嬌をふりまくハリーくんです。

JA青年部



うめだ 梅田 じゅんや 純也さん (32歳) 三栖支部

就農後にレモンと「ゆら早生」導入

4年前に就農し梅とミカンを引き継ぐとともに、新たにレモンと、味の評価が高いミカン「ゆら早生」の栽培を始めました。主力である梅と収穫時期の異なるかんきつ類の栽培にも力を入れることで、収入に安定感のある複合経営をと考えています。

近年の異常気象で暑い日が続くため、かん水設備の導入も検討しています。青年部は意見交換ができ、メンバー同士で刺激し合えるいい場所になっています。

趣味は音楽鑑賞とバンド。4人でバンドを組んでいて、月に1、2回集まって練習しています。担当はベース。コロナが明けたらライブをしたいです。



元気です!



串本町有田 内匠 たくみ 敬治さん (73歳)

現状維持で栽培を続けていきたい

25歳の時に都会から地元に帰り、30年間農協職員として、花の荷受けや集金業務など様々な部門を担当しました。購買部門から信用部門に異動した初めの頃は、全く分からず苦労したのが懐かしい思い出です。

退職後は、両親が栽培していたセンリョウの栽培を引き継ぎました。生家の近くにある6㎡の園地で栽培し、紀菜柑や、JAを通じて12月に市場へ出荷しています。真っすぐな茎で濃い緑色の葉が求められるので、曲がらないように上から1本1本むもでくり、直接日が当たらないように園地全体を寒冷紗やネットなどで囲んで育てています。

これからも元気の続く限り、現状維持で栽培と出荷を続けていきたいです。